

新潟県

公民館月報 7

平成8年7月号 通巻第521号



特集 青年講座開設のツボどころ

視 点 五十年目

ひろば 上越は競争心から

実践記録 「民話語り部教室」への取組み

サークル交流 上越市ゆすらの会、弁水町ABCイングリッシュクラス

素顔拝見 遠山昭一（朝日村） 坂井由美子（燕市）

表紙 滝之又神楽

（広神村公民館）

第2回理事会開催

受賞候補の選考終る

永年勤続表彰は十二名 優良公民館は一館

去る六月二十六日(水)新潟市中央公民館会議室で、第2回理事会が開催された。

主たる議題は、第47回新潟県公民館大会における優良公民館並びに永年勤続者表彰の候補者の選考にあった。

補者の選考にあった。

1、優良公民館の部では、あらかじめ推薦のあった公民館は長岡市栖吉地区公民館一館。

その施設設備のすぐれた整備状況、並びに計画的な活動状況などが評価され表彰と決定。

永年勤続者表彰の部では、公選審七名、館長職員五名の計十二名、いずれも適確と認め全員受賞することになった。受賞決定の永年勤続者は別表のとおりである。

2、その他の議題では、米年度に県教育委員会主催で開催される『生涯学習フェスティバル』のための今年度プレフェスティバル(9月21日長岡市ハイパル岡で開催)に対し、県教委から協力依頼の申込みがあり、これをうけることにした。

第一回編集委員会開催

特集記事の充実を力点に

去る六月十八日、新潟市中央公民館を会場に、今年度第一回の編集専門委員会を開催した。

委員六名のうち留任二名、他の四名は新たに委嘱された人だったことから、初会合らしい新鮮な感覚で、積極的な意見がとび交った。

まず、編集方針については、基本的には昨年度の方針を踏襲することにした。というのは、昨年後期に打ち出されたものを目まぐるしく改めるのは、十分な評価を得ないままであり、改善になるかどうか問題が残ると

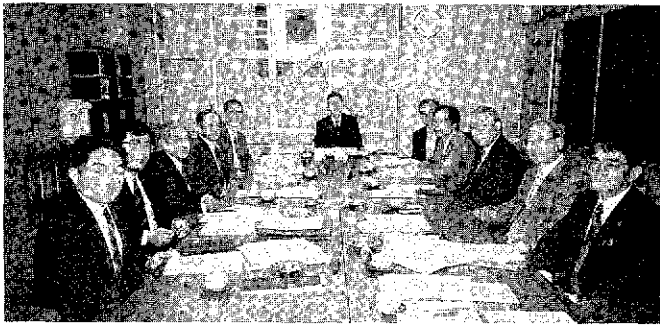
永年勤続者表彰(敬称略)

石丸金次	山田繁雄
栃尾市公民館半蔵金分館長	前与板町公民館主事
小黒寛	真島誠
刈羽村公選審委員長	前与板町本与板分館主事
江口由美子	佐藤一郎
柏崎市田尻公民館指導員	三条市大崎公選審委員
粉川正明	高井数夫
津南町公選審委員	三条市大島公選審委員
早川浩	渡辺和磨
燕市松長公民館長	中郷村公選審委員
宮本チセ	鴨井恒夫
味方村公選審委員	前板倉町公選審委員長

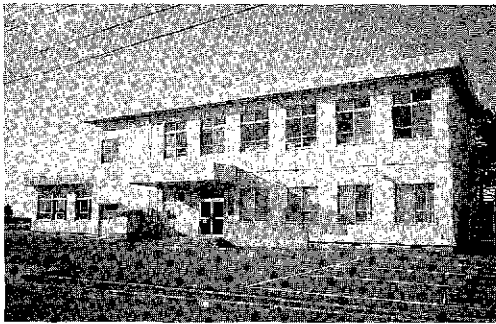
いう趣旨からであった。

幅広い情報の提供、とりわけ特集面の充実を力を入れ、シリーズによる継続したテーマで課題の解明に意を注ぐことになった。

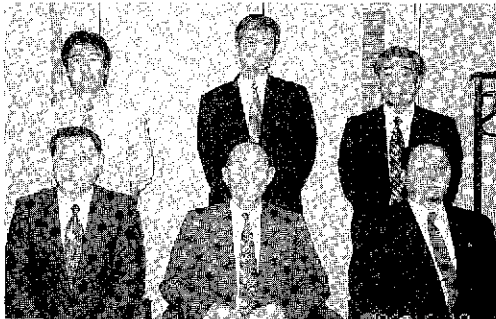
また、「実践記録シリーズ」をより一層充実していく必要が話し合われた。対象になる公民館には、公立公民館だけでなく、いわゆる分館と称する集落公民館や地域公民館の活動事例も掲載する予定である。そのため編集部では、県下各地の公民館から、事業取り組みに関する記事または情報を進んで提供してほしいと望んでいる。



新理事等全員集合



受賞される長岡市栖吉公民館



新編集委員

社 全国公民館連合会

総会、事務局長会議報告

全国公民館連合会総会が、六月十四日に、続いて六月二十四日に都道府県事務局長会議が、それぞれ東京虎ノ門の農林年金会館で開催された。

総会で提案可決された今年度の主要事業は、

- ①第19回全国公民館研究集会 平成8年10月24、25日 鳥根県松江市鳥根県民会館
- ②第45回全国公民館振興大会

平成8年11月28日 東京 赤坂プリンスホテル

③第8回生涯学習推進研究集会 平成9年1月中下旬(2泊3日) 都道府県各1名

東京代々木オリンピック記念青少年総合センター

- ④公民館に関する調査
 - a 現場公民館の特色ある活動調査
 - b 災害時における公民館の在り方に関する調査

り方に関する調査の二年日事務局長会議では、情報交換として、災害と公民館と題する静岡県清水市清水地区公民館長並びに兵庫県西宮市公民館長から発表があった。清水市では今後の地震災害に備えた公民館施設の整備状況について。西宮公民館長からは阪神大震災における、公民館の施設及び職員の間と、震災直後から日かすを重なる間の被災住民の心の変化、それへの対応等、生々しい現実の中で対応に多くの示唆を受けた。

視 点

人間五十年、下天のうちにくらぶれば、夢幻のごとくなり(幸若舞)。夢幻ならず私に鮮烈に生きる五十年前がある。

五 十 年 目

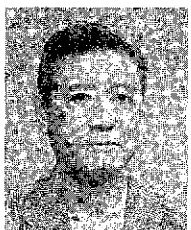
松 本 十三雄

発せられた文部次官通牒「公民館の設置運営について」がそれである。「公民館」という言葉が初めて世に現れ、今日の公民館活動の原点となった。現に公民館に関わる

松本十三雄

公民館活動は、戦後社会教育の中心として大きな成果を挙げ、これからの終わる事のない営みである。それを思いながらの社教老輩の感懐である。

(元・見附市公民館主事)



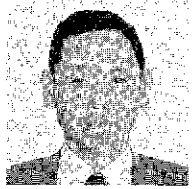
昭和二十一年七月五日付発社第一二二号を以て各地方長官宛てに

総ての人と共にこの通牒に思いを致したいと思う。

公民館活動は、社会学でいう上部構造だから、下部構造の変化に伴って変わらざるを得

上 達 は 競 争 心 か ら

中 川 保



我が畑野町では、平成八年四月に「生涯学習推進計画」を策定

ひ ろ ば

れ、大声で歌ったものでした。昨今は、民謡団体「佐渡みどり会」に所属し、各種の大会、イベント等に出演し、仲間との親睦を深め勉強の毎日です。又佐渡の無形文化財であります「春駒」を父親から習い、今では、父(八十三才)が舞方、私が地方で結婚式や観光客、発表会等に披露しながら腕をみがき、春の初めの春駒なんぞえと云う歌い出しの文句で、地元や他町村の愛好家の人に指導を行ってまいりました。

一口に「生涯学習」と云っても、人それぞれの個性、能力、体力、時期、時間と個人差があり、その時の指導者、仲間、内容等色々ありますが、友達にさそわれてやむをえず習った事が、今日では、指導する立場になり後継者の育成に努めている人達が少なくありません。

私は、民謡を習って十五年を過ぎましたが上達はしていません。友達と二人で先生の門をたたき、最初唄い易い物から三味線の高さに合せ、次に節廻しと云う様に夜の更けるのもわす

(畑野町公民館 運営審議会委員)

急がずにめいじツボナーが身を守る

執筆者紹介

小林久子氏は、大学卒と同時に新潟市職員に採用され、中央公民館に配属となつて二年が経過したばかりの新進気鋭。

「公民館とは何か?」と目を白黒させていた新任当時から、僅か二年しか経っていないのに青年教育に関しては、そのツボどころを会得するほどの感性の鋭さを持った主事さんである。

彼女自身が青年の真っ只中にあると思われるのに、二・三歳年下の青年たちの若者気質とは大きな差があるとおっしゃる。そのように変化の激しい青年対象の事業展開のツボどころは若

ツボどころ

主事 小林久子



い人ならではのものであろう。一、はじめに

「青年対象の事業は、何をやってても人が集まらない」一乳幼児から高齢者まで各年齢層を対象にする公民館事業において、成人男性とともに参加が極めて少ないのが青年層ではないでしょうか。

どうしたらその若者にウケる講座になるのか、公民館配属と同時に講座担当が確定していた私は、運命を呪うこともできずに、ただひたすら頭を悩ます日々が続きました。

以下、その苦悩の末に私が到達した「講座の企画にあたり押

さえるべきツボはこれだ!」という結論と、それを実践した二つの事例を紹介いたします。

二、企画の際に押さえておきたいこと

1、世界は私のために 若者と接する時の心構えとして、この自己中心的な若者気質を理解する必要があります。

現代青年の特徴は「自己快楽の追求に裏付けされた消極的個人主義」にあると思います。時間的、金銭的余裕のある彼らの生活の中心は「自分自身」であり、自分の楽しみのためには非常に貪欲です。自分にとってプ

<表1>

回	月日	内容	学習方法	講師
1	2/1 (例)	Welcome Cooking Party	調理 実習	なし
2	2/8 (例)	人生の値段、知ってますか? ～想像してみよう、ウン年後の自分～	講義	生命保険会社ファイナンシャルプランニング担当 中村 忠さん 助言者稲村美恵子さん
3	2/15 (例)	うまい話には毒がある!? ～あなたの消費行動をCheck!～	講義	新潟県消費者協会 三善万里子さん
4	2/22 (例)	ホントのSEXって何? ～キモチいいだけで満足できますか?～	講義	新潟大学医療短期大学 部 助教授 佐山光子さん
5	3/1 (例)	いまどき結婚事情 ～Survival Wedding Game～	講義	結婚情報サービス会社 広報宣伝部 課長 内藤光子さん
6	3/8 (例)	同居のメリット、 別居のデメリット ～お父さんお母さん世代と話してみよう～	話し 合い	司会 阿部嗣郎さん
7	3/15 (例)	あなたの夢、何ですか? ～それが人生じゃない!!～	話し 合い	新潟市青年連絡会議 宮下克己さん

ラスになるものとならないものを上手に振り分け、メリットが見いだせないとき全く関心を示しません。しかも、その楽しみ方も、すでに誰かが用意してくれただものであるとか、与えられたものであることが前提であり、自ら何かを創り出すといった面倒なものは好まない。若者と接する時はこの辺のクールさ、シビアさを割り切らないと、自分の熱意と期待だけが空回りする悲しい結果になります。

2、いかに楽しくてトクするか
若者が求めるもの、趣味や習いごと、友達つきあいに余暇時間をフルに活用する若者にとって、地味で拘束の多い公民館の存在は決して身近とはいえない。その公民館を若者の余暇利用の選択肢に入れてもらうにはどうしたらよいのか。それには、「来てトクをしたな」と思わせるのが一番です。

若者が公民館事業に何かを期待するとしたら「見返り」ではないでしょうか。しかも、それはすぐ目に見えて形に現われるものでなければなりません。「聞いたその場で役に立つ情報」を提供することが青年講座の不可欠な要素です。

3、たまにはマジになってみる
今の若者に足りないもの、個人主義で現実的な青年は、

とかく真剣になることや他人と深く関わることを回避する傾向にあります。自分自身、他人のことには干渉しないしされたくない、だから本音で言い合うことはしない。しかし、これでは「公民館事業は参加者同士の相互学習の上に成り立つ」という私の信念は実証されません。なんとか若者の身近な話題から切り込んで、真剣に本音をぶっつけさせたい、参加者同士の関わりの中から何かを得てほしい。担当者の腕の見せ所です。

三、ツボは心得たものの……

実践例「ユースセミナー」の場合、

1、平成6年度について
「知ってTALKするオ・イ・シ・イ・話」と題した6年度は、とにかく「トク」にこだわりました。それが功を奏してか三十三人の申込みがありました。参加の動機を尋ねると「新しい世界を拓きたい」「自分を磨きたい」と非常に向上心にあふれており、目的は見返りを得るためだけ、という若者に対する私の偏見を改めざるを得ませんでした。
内容的には生活に即役立つ情報や若者が直面している問題を取り上げました。(表1参照)関心が高かったテーマは結婚や性

夏の交通事故防止運動

〈表2〉

回	月日	内 容	学習方法	講 師
1	1/16 (火)	いまが旬! 新潟で輝く3人	シン ポジ ウム	劇団第二黎明期 高橋景子 写真家 梨本鏡千組 元青年海外協力隊 諸橋美千代
2	1/23 (火)	いい恋したいね ~'96恋愛模様~	講義	朝ニムエフラジ オ放送課 杉原孝行
3	1/30 (火)	男ってソソ? 女ってソソ? ~フリートーク~	話し 合い	
4	2/3 (土)	いい汗流そうよ! ~ちよっとボランテア~	実習	
5	2/13 (火)	今度は何が流行する? ~199X年男がスカ ーをはく日~	講義	新潟ファッション ンビジネス専門 学校非常勤講師 長郷雅美
6	2/24 (土)	World Cooking Party! ~食は文化なり~	調理 実習	県国際交流 アンドレイ・チミロフ アナ・チミロフ 新潟大学大学院生 段 園中 張 少清

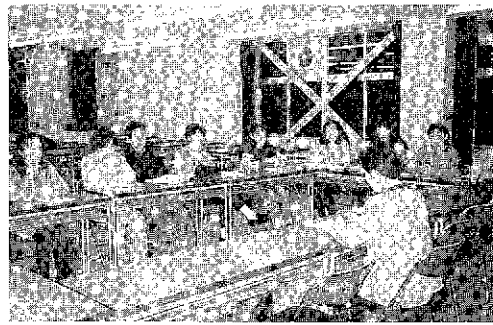
シリーズ 課題を追って
特集 青年講座開設の
新潟市中央公民館

についてで、初回の調理実習は講座の雰囲気づくりに効果的でした。講座終了後の参加者から

2、平成7年度について

は、「講師の話を開くだけでなく、同世代の人といるような話ができ視野を拡げることができた」という声が多く聞かれ、参加者同志の関わりから得るものがあつたようです。

参加者を年齢別にみると、二十歳が最年少で二人、最年長は三十三歳で、二十代前半より後半の方が多く、会社員、公務員が殆ど。学生は一人でした。男女別では三十三人中男性は五人と少なく、その原因は内容が女性の興味を引くものが多かったためなのか、男性はすぐに会社人間と化して生活にゆとりがないからなのか断定はできませんが、残念なことにその傾向は7年度にも引き継がれてしまいました。



6年度は「トク」だけにこだわっていたようで、その実、本当のねらいは「トクするだけが人生か?」という疑問を投げかけることにありました。現実的で物事をソソ・トクで判断しがちな若者にもっといろいろな経験をしてもらい価値観を広げてほしい、自分にとって本当に大切なものは何かを考えてほしい

ということでした。その思いは担当2年目になってより強くなり、7年度は「なんでもあり」をテーマに体験活動に重点を置いて企画しました。(表2参照)

申込は二十人と少なめでしたが、友達連れでの参加者が多かった6年度に比べ、友達を見つげるために単身で参加した方

が多かったのが特徴です。出会いの場、としての公民館の存在価値に改めて気付かされました。

好評だったのは「にいがた食の陣」での一日ボランテア体験。反省点としては、顔合わせである一回目で参加者の緊張をほぐすことができなかったことがあげられます。6年度に初回で調理実習をしたような工夫が必要でした。また、いろいろ欲張りすぎたせいかテーマ間の関連性が弱く、講座の趣旨を参加者にうまく伝えられなかったことが心残りでした。

四、また青年講座の担当になつたら

1、頭を軟らかく
「公民館でこんなことをやるのか」「あんな人も講師に呼ぶのか」と言われたらしめたものです。そして「何だ!この奇抜な表現は」という講座名、テーマをつけることも重要なポイントになります。私が青年講座を企画するにあたりお手本にしたのは、若者向けの雑誌です。若者がいま何に関心があるのか、どんな表現をすれば若者の興味を引くことができるのか、学ぶべき所はたくさんあります。私のこの実践例を読むより、ずっと

参考になるでしょう。

2、有効なPRを!
いくら素晴らしい企画でも、若者の目に触れなければ間に合いません。しかし、若者が新聞や市町村の広報紙にマメに目を通すとも思えません。「ユースセミナー」も新聞、広報紙、地元情報誌やラジオ放送を通じて広報しましたが、参加者の情報入手源は分散しており、何が一番有効か特定はできません。幅広く広報すること、意外に効果的な口コミを上手に利用することがポイントでしょうか。

五、おわりに

青年講座の担当になってからのこの二年間は「時代がどんどん変化する中で、今の若者に公民館は本当に必要なのだろうか」と自問自答する毎日でした。時代が変わればそこに生きる若者も変わります。まだ、二十代前半の若者文化にはついていけません。その変化を止められないのだとしたら、公民館が時代の流れに常に敏感になり、若者に必要とされるように変わっていく必要があるのではないかと思います。幸いにして、8年度も青年講座の担当になった私に与えられた大きな課題です。

(新潟県交通安全対策連絡協議会)

実践記録 シリズ (10)

心豊かな村づくりを目指して

『民話語り部教室』への取り組み

赤 泊 村 公 民 館

一、いま求められる心の豊かさ

佐渡島は「鶴の恩返し」に代表されるように、各地にさまざまな民話や伝説が、そして昔話が沢山残されています。

しかし、近年のテレビゲームの流行に代表されるように、子供たちの遊び方も多様化し、今日では、お爺ちゃんやお婆ちゃんが子供たちに民話や昔話を語り聞かせている光景を見ることがすっかりなくなりました。離島佐渡島でもこの傾向は例外ではありません。

生活は便利になり、人も心も都会へと流れ、お金をだせば、ほとんどの物を手にすることができるようになり、物の豊かな時代です。このような現代社会において、人々は心の豊かさを求めるようになってきました。その「心の豊かさ」を一層大事にしようと、民話の里づくりに取り組んでいるわけです。

二、「民話の里あかどまり」と

「民話語り部教室」への取り組みの始まり

赤泊村には、実に多くの民話が残されていることに気づき、心の豊かさに飢えた人々の目を郷土に向けさせ、郷土の良さを知り、郷土を愛し、郷土を語れる人づくりのため、故郷創生事業の一環として、当村で八種類の民話の絵本を発刊しました。

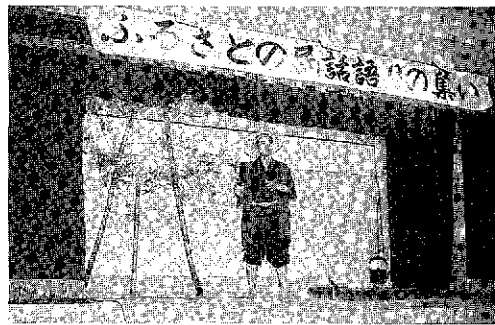
そして、それぞれの地域に、民話にちなんだ銅像を建て、民話の公園づくりや、村に伝わる民話を題材にした村民手作りの民話劇の公演、さらには、和太鼓グループによる、民話にちなんだオリジナル曲を創作するなど様々な団体やグループが「民話の里あかどまり」づくりに取り組んでいます。

地域住民共有の文化遺産である郷土の民話を語り継ぐことは、ふるさとを見直す絶好の教材として、また、子供たちの情

操教育の有効な手段であると考え、公民館事業の「民話語り部教室」として、当時、赤泊中学校に勤務されていた児玉宗栄先生に指導をお願いし、平成三年度に産声を上げました。

三、今日までの歩み

平成三年の十二月から、月二回の割合で夜二時間半の学習会



知識として「民話とは何か」に視点を置き、昔話や伝説との違いと特徴について学びました。そして、赤泊村にはどんな民話があるのか、また、佐渡全体ではどんな民話があるのか？と、どんどん探求心が顔を覗かせるようになりました。

みんなスタートラインは一緒でしたので、既に「赤泊の民話の絵本」として出版されているものの中の一つを題材に、受講者の前で一人ずつ語っては、お互いに評価しあいながらの教室の進め方でした。

学習の進度の目安として、また、受講者の励みのため、五話語れるごとに「級」の認定証を授与し、三十話すなわち六級になると発表会を経て初級の段位が与えられ、「語り手」から「語り部」に昇格するシステムを採用してきました。これまで、四十五話を語れる人を最高に、初級の「語り部」五名が誕生しています。

四、これからの目標

現在は公民館の「民話教室」から一歩前進し、独自に活動しています。毎年「民話炉端語り」の発表会を開催するなど積極的な活動を続けています。

これからは、六十話十二級の二段(準師範)を目標に、指導

力をつけ「民話百話語り」を目指していただきたいものだと思います。

とかく、公民館事業での教室関係は、自主活動へ移行するにつれ、なぜか活動が止まってしまい、その場限りの事業になるケースが多いのですが、この「民話語り部教室」は、自主活動へ移行した後も、活発に活動を続けています。その理由は受講者が前向きで主体的に学習しようとする意欲が旺盛だからであろうと思います。

この他にも(民話教室以外にも)、公民館の教室からスタートし、自主活動に移行した後も活発に活動しているグループがありますが、それらに共通して言えることは、最初から主導権がある程度受講者に持たせて、受講者自身の自主運営にすることにあります。また、まとめ役としてのリーダーの献身的な活動と、リーダーを中心に、受講者が何に對しても協力的であることが上げられます。

これらの成功例を参考とし、これからも地域に密着した特色ある公民館事業を展開して行きたいと思えます。(赤泊村公民館主査 海老名 忠 記)

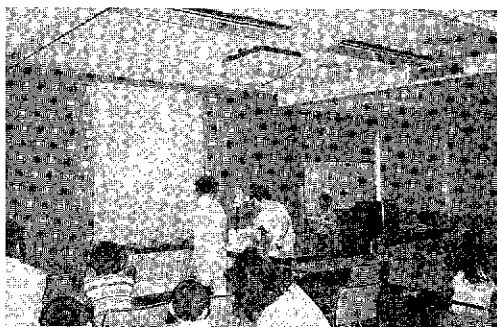
サークル交流

影絵を通して

ボランティア活動

ゆすらの会

昭和六十一年に、上越市公民館主催の「ボランティア育成講座」を受講した仲間で、翌年「ゆすらの会」を結成しました。ボランティアについて学びOHPを使用し、スクリーンに大きくうつし出す「影絵」を学びました。要請を受けると、どこへでも出向いて行って、上演します。上演先は、各種学校、子供会、老人会など、地域の会合場所です。毎週火曜日に、カルチャー

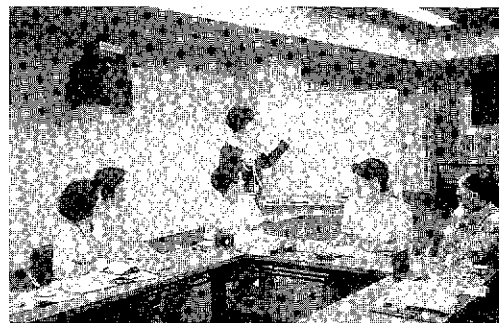


センターに集まり、上越地域の民話の影絵作りや、出来上がった影絵の練習をしています。年一回ある、視聴覚コンクールに出品し、何度か、最優秀賞をいただきました。受賞は、またがんばろうという意欲がわいてきます。しかし、何よりもうれしい事、喜びはこの影絵を通して素晴らしい人との出会いがあることです。現在の悩みは、会員数が、四名と少なくなり、制作にも時間がかかり、活動にも限界があることです。いっしょに影絵を通して、感動しませんか。(上越市ゆすらの会 寺本さつき 記)

夢は無限に……

ABCイングリッシュ クラス

分水町の生涯学習の講座に待望の英会話教室ができてようやく五年になりました。米国人の先生の発音にも慣れてきて、もっと幅広く自由に勉強したい、と有志を募って充足したのがABCイングリッシュクラスです。教室を飛びだして、お花見やお祭り、カラオケにクリスマス



パーティーなど、様々な行事を通して異文化交流を計ります。また、時折催すポットラック(持ち寄り)パーティーでは、得意料理の作り方やおいしいケーキのお店など、楽しい情報も持ち寄ります。ただし、英語で説明するのですからゆっくり味わっているわけにはいきません。これからは、分水町に住む外国の方々とも交流の場を持ちたい、子供達にも勉強の機会を作りたい、海外研修もしたい、などなど夢はふくらむばかりです。

昨年の10月に10名でスタート、平均年齢四十〇才の若輩者(?)ですが、末長く続けていきたいと思っております。(分水町 泉 裕子記)

朝日村社会教育課係長

(社教主事) 遠山昭一氏

社会教育課五年目のベテラン、庁舎内最年少の係長。変貌する世相を明晰なる頭脳で分析し、先々を読んだ、しかも地域に根を下ろした企画をし、精力的に実践に移す。課内はもとより村民の信望が篤い。

平成五年に公民館、図書館、文化会館の三つの機能を持つ総合文化会館が完成して

以来、活動範囲が広まり、土日返



以上、活動範囲が広まり、土日返

素顔 拝見

燕市小池公民館・推進員

坂井由美子氏

この人程、忙しい人は、いるだろうか。お茶、お花、書道の師匠と、そして本業は高校の教師。

その忙しい、日常のなかに公民館推進員として、数多くの事業をときはきと、常に笑顔でやりこなす。あまり大きくない体のどこにこのようなバイタリ

ティーがあるのだろうか……。そして頭脳は、今はやりのコンピュータ頭脳なのか、「いや」陰ながら協力してくださるご家族の「力」なのだろう。



色々な問題を、繰りおえて、一つの事業が終わろうとするとき、今度はいつですか、またやってねと地区民(参加者)に再度尋ねられる。その言葉に忙しいなかにも彼女は心のなかに次の事業へのステップだと言

う。

坂井推進員を先頭に、小池公民館の活動はこれからも活発に続くだろう。

(燕市小池公民館館長 熊谷半一 記)

上の八面六臂の活躍。これも愛妻の内助の功によるところ大。人も羨むオンドリ夫婦、たまの休日には三人娘を連れての家庭サービスも忘れないとのこと。今流行の生涯学習も「脚灯照顧」が基本と、今年度は「集落公民館の活性化」や、「ふるさとセミナー」の開設等、郷土に重点を据えての活動を開始。スマートな体軀だが、強靱な筋が一本通っている。趣味は文武両道。マラソン、読書、絵画、写真等巾広い。期待度年々上昇。(朝日村社会教育指導員 小田與基 記)



あなたも参加しませんか!

『まなびピア・アカデミー』 教授、学生募集集中

日時 平成8年9月21日(土)
午前10時30分～午後2時30分
会場 長岡市ハイブ長岡 2F会議室

いま、全国生涯学習
フェスティバル準備班
(事務局)新潟県教育
庁生涯学習推進課内)

では「まなびピア・アカデミー」
の「教授」と「学生」(受講者)
のそれぞれを募集しています。

①教授の募集
①自薦・他薦を問いませんが、
一講座45分をこなせる「舌力
(?)」に自信のある方。
②講座の内容は「教授」と「学
生」が楽しく話し合い、討論
できる内容なら、特に制限は
ありません。
③講師謝礼なし、但し会場まで
の交通費は支給されません。
④申し込みは7月30日(火)ま
でに、開催要項(市町村公民
館窓口)に添付してあ
る「まなびピア・アカデミー
参加申込書」に必要事項を記
入、「講義」したいことの大ま
かな内容を原稿用紙または便
箋1枚程度にまとめたものと
一緒に最寄りの公民館事務局
へ申し込んでください。

『まなびピア・アカデミー』って何?
『まなびピア・アカデミー』というのは、著名な講師を招き、高い所から県民
に対して講義を行なう従来の形式ではなく、県民の皆さん一人ひとりが持つて
いる知恵や専門知識を「教授」として公開して、同じく「学生」である県民受
講者と討論しながら、「互いに学ぶ」講座です。講義の内容としては、例えば
・台所の知恵……「おばあちゃんの秘伝の漬物の漬け方」講座
・職業からくる専門知識…「コーヒーのおいしいいれ方」講座
・趣味の奥義……「尺八吹いて半世紀」講座
・意見発表……(教育・ゴミ・環境問題など)
県民誰でもが、日頃の「まなび」の成果や「自分の世界」を披露しあうことの
できる「県民主権型」の「大学」です。

①受講料無料
②全日受講し、アンケートに答
えた聴講生には生涯学習のマ

スコット「マナビイ」のグッ
ズを差し上げます。
③申し込みは、官製はがきに住
所・氏名・年齢を記入のうえ
「まなびピア・アカデミー聴
講希望」と書いて、8月20日
(火)必着で、新潟県教育庁
生涯学習課内「全国生涯学習
フェスティバル準備班」へ郵
送してください。

③決定と通知
①教授については、応募者多数
の場合、主催者が決定し、本
人あて8月末日までに通知し
ます。

夏の特別展紹介

おもしろ電気館

新潟県立自然科学館

新潟県立自然科学館では、夏
の特別展として「おもしろ電気
館」を実施します。
これは、電気的基本的な性質
にスポットを当て、生活の中の
電気を解き明かす展覧会です。
この展覧会で、子供たちは、
始め電気の面白さ、不思議さに
注目し、次に自分で動かし、そ
して、電気の基本的性質を理解
するようになるでしょう。

②受講者については(申込み多
数の場合は抽選により)8月
末日までに通知します。
第30回欧州社会教育事情
視察団員募集!

中の月曜日は休館日です)
会場 新潟県立自然科学館
新潟市女池字蓮湯東

表紙解説

滝之又神楽

文化の頃から伝承芸能
で村指定無形文化財。
獅子頭をつけて舞う宮舞
と岩戸舞、天狗の面をつけ
る剣の舞等演目も多様。
(広神村公民館)

ストリア、イギリス、フランス、
ベルギーの五カ国。募集人数は
4、10名(原則として60歳未満
であるが個別に相談に応じる)
常勤専任の館長主事であること
とされている。
経費概算86万円のうち、文部省
・全公連の補助があるので本人負
担は40万円～50万円程度必要。
当県公連からの推薦期限は8
月15日となっているので、希望
の向きは、直接県公連事務局へ
一報くだされば詳細資料を送る。

あとがき

◆次官通牒がだされた7月5日
が過ぎました。50年後の今日の
公民館を見て寺中作雄氏はどん
な感懐をお持ちでしょうか。
◆県公民館大会が旬日後に迫り
ました。主管公連の多忙さが偲
べれます。みんな協力で実のあ
る大会にいたしましょう。(上)

発行所 新潟県公民館連合会

〒951

【新潟市川端町2-9・県林業会館内】

【TEL・FAX (025)224-6073】

発行人 会長 今井昭友

編集人 事務局長 上村捨二郎

【定価1部150円 年共・年極1,800円】